

牛田智大

ピアノ・リサイタル

晩年のブラームスに挑む

Tomoharu Ushida × Johannes Brahms



モノクロームのピアノから色彩豊かな音が飛び出し、
濾過されて澄み切った水のような音が流れ出る——

常に挑戦を続ける牛田智大。

ショパン国際ピアノコンクールという舞台を終えた今、次に向き合うのはブラームス。
若さ溢れる牛田が、晩年のブラームスの集大成ともいえる枯淡の境地にどのように挑むのか、
想像するだけで胸が高鳴ります！

近年の牛田智大の変化を見ていると、クラシックの演奏家として生きるということとは、作曲家の魂のありかを探究することを通じ、自分自身を見つけるということでもあるのだろうとつくづく感じる。

12歳の若さでデビューして以来、ピアニストとしての人気を確かなものとして忙しく活動する彼だが、自分が求める音楽はどこにあるのか、心地よく正直にピアノと生きる道はどこにあるのかを探るかのよう、音楽を豊かに変化させて続けた。

近年はワルシャワでも学び、その空気を感じながら、さまざまな作曲家に向きあう。ポーランドでも学び活動をしていると、だんだんと力の抜けた自由な演奏になっていくという。それにはポーランドという国の素朴な空気と時間の流れ、そしてなにより、周囲に惑わされず、自分の音楽だけに集中できる環境が影響しているといえそうだ。

そんな牛田が今度のリサイタルで選んだのは、ブラームス晩年のピアノ小品を

集めたプログラム。若き日々の追憶、人生への諦観、変わらぬ音楽への愛情が込められたかのようなその作品群に、26歳の彼が向き合う。若くしてデビューし、さまざまなものを乗り越えてきた彼は、その実際の年齢よりもどこか熟達していて、晩年のブラームスへの共感が一般的な同年代よりもずっと強いのかもかもしれない。

10代の頃は、自分の中にこうしたいという明確な音楽が見つかっていなかったこともあり、大変な時期もあったという。しかし今は、「やりたい音楽があって、それができるかどうかがなにより大切で、認められるかどうかはあまり関係ないと思えるようになったから、今が一番楽にできている」と、頼もしい口調で話す。実際のその音楽は最近、より真っ直ぐに訴えかけ、心に触れてくる形に変化してきた。

この秋にもまた一つ大きな経験を重ね、どんなふうに音楽を成熟させることになるのか。その変遷を見守り、その時々魅力を享受することこそ、同時代に生きる演奏家を聴く喜びでもある。

高坂はる香(音楽ライター)

牛田 智大^{とも はる}(ピアノ)

Tomoharu Ushida, Piano

2018年第10回浜松国際ピアノコンクールにて第2位、ワルシャワ市長賞、聴衆賞。2019年第29回出光音楽賞受賞。2025年第51回日本ショパン協会賞受賞。

2012年、クラシックの日本人ピアニストとして最年少12歳で ユニバーサルミュージックよりCDデビュー。これまでにベスト盤を含む計9枚のCDをリリース。2015年「愛の喜び」、2016年「展覧会の絵」、2019年「ショパン：バラード第1番、24の前奏曲」、2022年「ショパン・リサイタル2022」は続けてレコード芸術特選盤に選ばれている。

シュテファン・ヴラダー指揮ウィーン室内管(2014年)、ミハイル・ブレトニョフ指揮ロシア・ナショナル管(2015年／2018年)、小林研一郎指揮ハンガリー国立フィル(2016年)、ヤツェク・カスプシク指揮ワルシャワ国立フィル(2018年)、トマーシュ・ブラウネル指揮ブラハ交響楽団(2024年)各日本公演のソリストを務めたほか、全国各地での演奏会で活躍。2025年9月には、アンナ・スウコフスカ＝ミゴン指揮ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団日本公演のソリストとして6公演に出演。このほか、その音楽性を高く評価され、これまでにブレトニョフ指揮ロシア・ナショナル管モスクワ公演や、ワルシャワ、ブリュッセルでのリサイタルに招かれるなど活動の幅を広げている。

20歳を記念し2020年8月31日には東京・サントリーホールでリサイタルを行い、大成功を収めた。また2022年3月、デビュー10周年を迎えて開催した記念リサイタルは各地で好評を博すなど、若手ピアニストを代表する一人として絶大な人気を誇っており、2024年に展開した室内楽プロジェクトには多くの注目が集まった。このほか、英国で開催されたリーズ国際ピアノ・コンクールでは聴衆賞を受賞し、世界中の注目を集め、今後更なる活躍が期待されている。

ローム ミュージック ファンデーション 2023・24年度奨学生。江副記念リクルート財団第53回奨学生。

ブラームス:7つの幻想曲 op.116 3つの間奏曲 op.117 6つの小品 op.118 4つの小品 op.119

2026.3.20(金・祝) 13:30開演(12:45開場) 愛知県芸術劇場コンサートホール

全席指定(税込):5,000円/U26 2,000円 ※U26チケットは、公演当日26歳以下の方対象。入場時に年齢を証明できるものをご提示ください。

ご購入はこちら



プレイガイド

Chuチケ:052-308-8282(平日11:00~17:00) チケットびあ:(Pコード:311-653) イープラス 芸文プレイガイド:052-972-0430

お問い合わせ

中京テレビクリエイション ☎052-588-4477(平日11:00~17:00)

※プログラム内容等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。